

# 岡安盛男のFXデイトレ実践講座

# 上級者実戦教育 講義内容

- 忘れてはいけないFXの基本
- 相場に役立つ実践売買テクニック
- 勝てるテクニカル分析のキモ
- 実戦相場の流れをつかむ
- ファンダメンタルズを読むキモ
- 必勝の通貨ペア戦略
- FXで勝てる人の心理

# デイトレ講座 はじめに

- ファンダメンタルズとテクニカル分析の組み合わせで

ファンダメンタルズ・・・各国金融政策の動向を読み解く

⇒長期テーマで目標設定

テクニカル分析・・・トレンド系とオシレーター系の組み合わせ

⇒目標までの道案内

組み合わせることによって相場観を養う

# デイトレ講座

## FXの基本

- 活発な時間帯を狙うにはその始まる前の動きをチェック  
⇒ポジション動向、経済指標や政策会合などのイベント、センチメント
- トレードスタイルは一つではない・・・その時に合わせて変えることも必要  
スキャル／デイトレード／スイング／スワップ
- レンジ相場は細かく稼ぎ、トレンドは大きく稼ぐ
- チャートは虫の目・鳥の目・魚の目 大局観を持つこと
- 中途半端なロスカットは勝てないパターン しつこさも必要
- 経済ニュースはニュートラルな目で
- 資金管理は生き残る道 ポジションの大きさを決める

# デイトレ講座

## 実戦売買テクニック

- トレンドはフレンド 根っこのポジションを持つ  
短・中・長のテーマをみつけ、それぞれで稼げ
- レンジ相場は頭と尻尾はくれてやれ
- 遠くの損切、近くの損切(一旦切っても再度持つ勇氣)  
天井や底を抜けたときに持つポジション  
\* 損切を早めに(勢いをみる)
- 相場に勢いがあればピラミディング 最初から2割は捨てる  
覚悟を持つ
- 上昇はゆっくりで下落は速い 年に何度かビッグチャンス

# デイトレ講座

## 実戦売買テクニック

- 時間帯を狙って効率よくトレード
- 最も注目 経済指標の米雇用統計は儲けのチャンス
- 年に何回か大きなチャンスが訪れる 死なない取引が大切
- 似たものの通貨のずれを狙う  
ユーロとポンド、豪ドルとNZドル、米ドルとカナダドルなど
- オーバーシュートは稼ぎ時(中身次第)

# デイトレ講座

## 時間帯を狙った戦略

### 時間帯を選んで取引

- シドニー・ウェリントン(5時～8時) スワップポイント狙いやシステムトレードには注意

### 週明けの東京市場は騙しが多い 月金は円安

- 8時からマーケットボリューム上昇 ゴトウビで仲値に向けた買い(その後下落)
- 東京市場ではユーロやポンドの取引は少なく、クロス円取引が有利 (稀に海外ファンドがドルストレートで仕掛ける)
- 15時東京オプションカットタイム
- 16時頃から欧州勢が入り東京のポジションを狙う動きも
- 17時以降はドルストレートの取引拡大

# デイトレ講座

## 時間帯を狙った戦略

- 21時からNY市場が参加し、取引活発 米国経済指標とNY株式市場の動きに注目集まる・・・発表前にポジションの仕込み(損切りを片方に入れておく)
- 24時:NYオプションカットタイム
- 25時:ロンドンフィキシングタイム
- 5時の引けにかけてポジション調整

<参考>

オプション取引

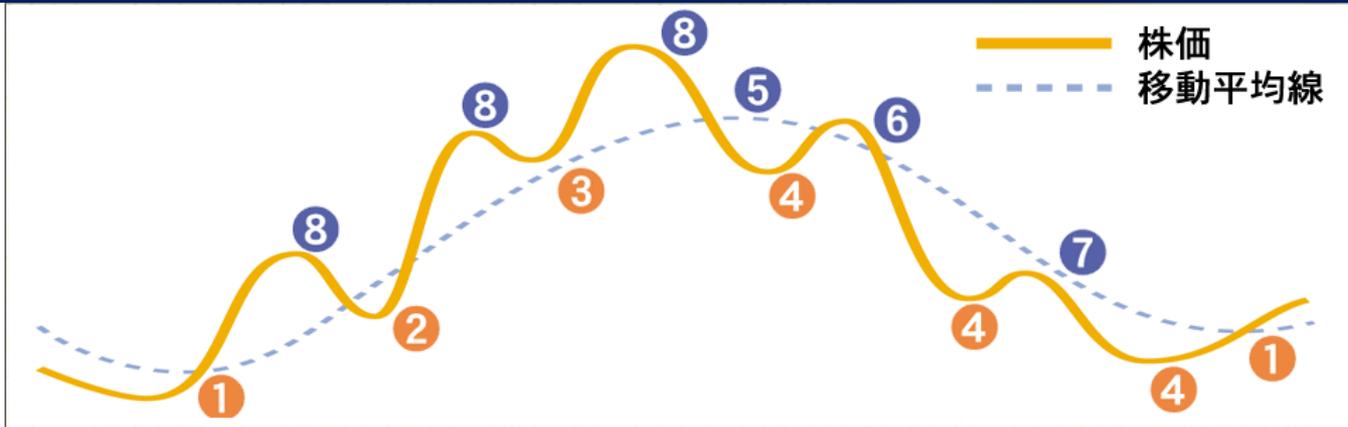
コールとプット・バリア(トリガー)・リスクリバーサル

# デイトレ講座

## 勝てるテクニカル分析のキモ

- 皆が使っているオーソドックスな分析 仕組みを知る
- **移動平均線**: 短期と長期の組み合わせ GC,DC 向きと角度 実勢レート of 勢い **グランビルの法則**は人の心理を表す
- **トレンドライン**(チャンネルも含む): 損切は短期⇒中期⇒長期でポジションを入れ直す
- **一目均衡表**: 雲、基準線、転換線、ローソク足、遅行線の位置をみる 雲のねじれとタイムサイクル 円クロスが有効
- **ボリンジャーバンド**: 68%と95%の確率 逆張り and 順張り
- **フィボナッチ**: 23.6%、38.2%、50%、61.8%、76.4%
- **パターン分析**: 相場の心理を読み解く

# テクニカル分析のキモ グランビルの法則



## 買い局面

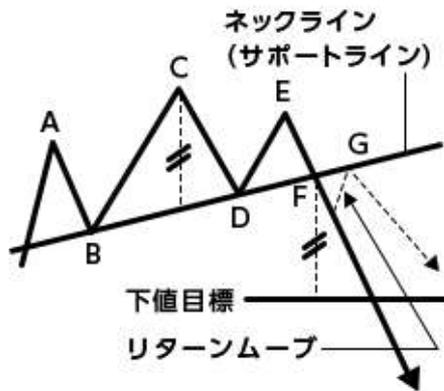
- ・ 移動平均線が下降の後、横バイか上昇している時に、株価がその移動平均線を上に突き抜けた場合、**重要な買い信号**。
- ・ 上昇中の移動平均線を株価が下回っても、平均線の上昇に変化がない時は**押し目買い**。
- ・ 株価が上昇する移動平均線の上であって、平均線に向かって下降し、平均線を割り込まずに再び上昇した場合は**買い乗せ**。
- ・ 平均線が下降中でも、株価が異常にかけ離れて下落した場合は、**自立反発の公算**が大きく、**短期の買い場**。

## 売り局面

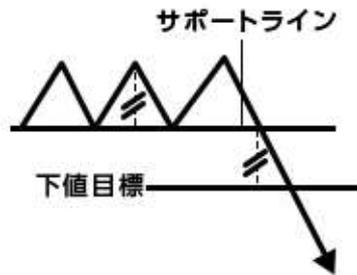
- ・ 移動平均線が上昇の後、横バイか下降している時に、株価が平均線を下に割り込んだ場合、**重要な売り信号**。
- ・ 下降中の平均線を株価が上回っても、平均線の下落を食い止め得ないのは**戻り売り**。
- ・ 株価が下降する移動平均線の下であって、平均線に向かって上昇したものの、平均線を抜けずに再び下落する場合は**売り乗せ**。
- ・ 平均線が上昇中でも、株価が異常にかけ離れて上昇した場合は、**自立反落の公算**が大きい。

# テクニカル分析のキモ パターン分析

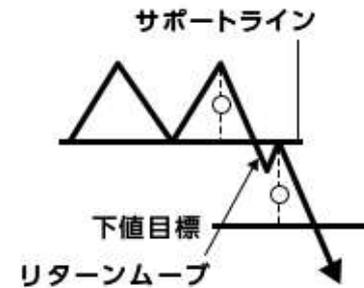
ヘッド&ショルダー



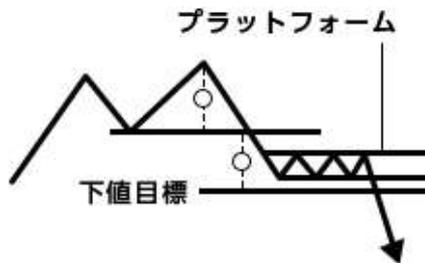
トリプルトップ



ダブルトップ



プラットフォーム



V字トップ(スパイク)

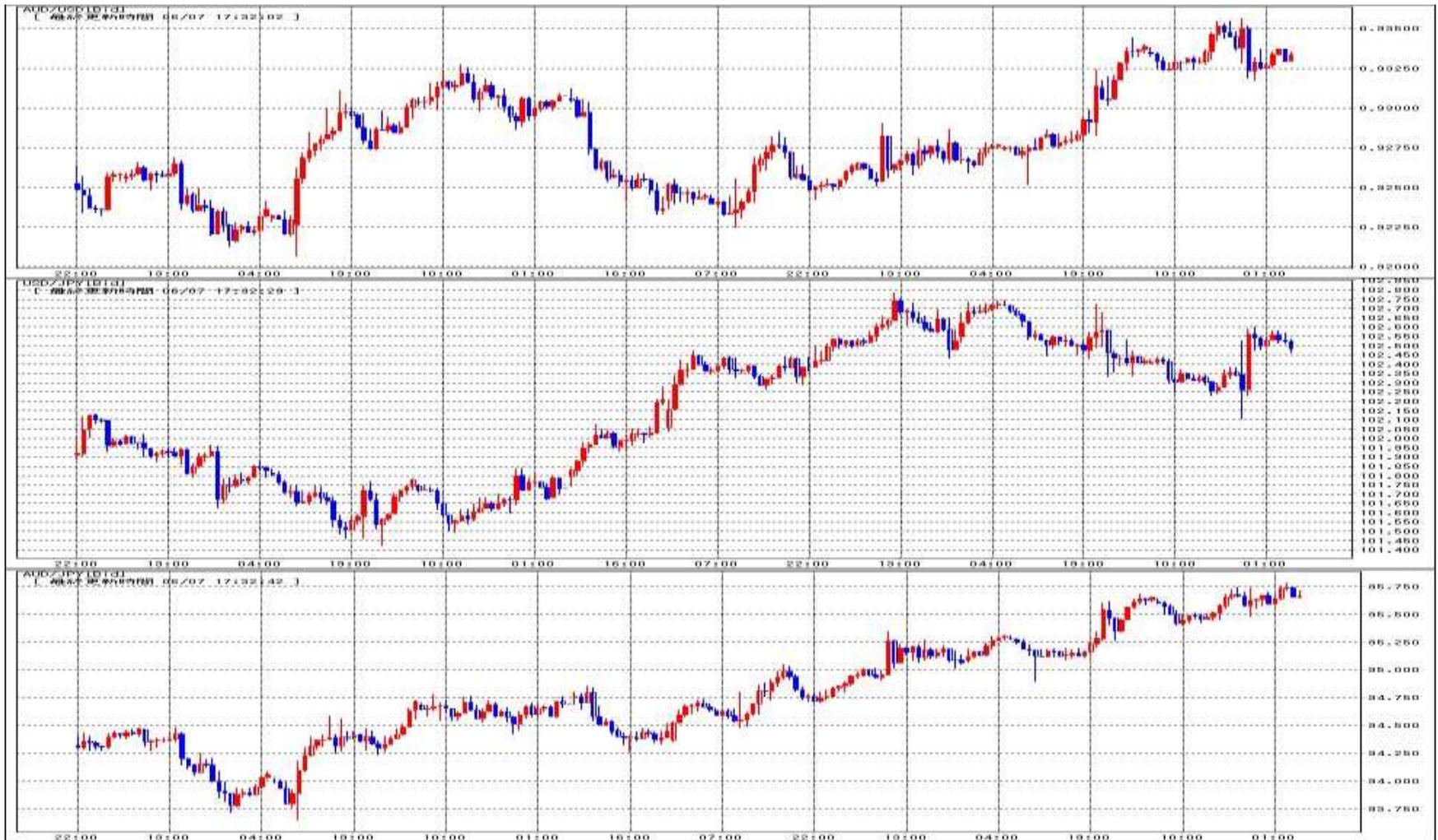


ソーサートップ



# 相場の流れを掴む

## 相場をリードする通貨？ 豪ドル円



# 相場の流れを掴む 相場をイメージ

## • 取引前のチェックポイント

1. 前日の各主要通貨ペアの5分足で動きのある時をみつけ何が起きたかを情報配信とカレンダーでチェック
2. 相場のセンチメントやポジションの偏りを知り、これからの相場の流れをイメージする
3. イメージが最もはっきりした通貨ペアを取引する
4. 得意のテクニカル分析などでサポートとレジスタンスを決め戦略を立てる
5. イメージから外れた場合は、何が違ったかをみつけ再度やり直す

# 相場の流れを掴む 年間アノマリー

- 2月と8月（一部5月と11月）15日に米国債利払いでドル売り円買い
  - 3月も本邦機関投資家などの決算月（9月は中間決算）で円高になりやすい ⇒4月以降は投資再開で円安
- 対内証券投資は05年以降3月が最も大きく、円安要因**
- 3月のドル円上昇平均幅は2円12銭**
- 7月の円安傾向、8月のドル売り傾向
  - 11月のヘッジファンド決算月を前に10月はドル売り強まる
  - 4半期ごとの45日ルール ポジションの巻き戻し
  - 12月米国企業決算を控えレパトリのドル買い、クリスマス休暇で市場の流動性低下

# ファンダメンタルズを読むキモ

- 米国経済指標に世界が注目
- 予想が発表される前から織り込み始める
- 発表前日あたりから調整が入りやすい
- 週末の午後は巻き戻し
- 予想外のサプライズは窓が空き、埋めるときを狙う
- 全く予想が定まらない時には上下に逆張り注文
- 要人発言・地政学的リスク・介入などはすぐには戻さない
- 儲かりそう(簡単)な通貨を選ぶ
- 通貨ペアを乗り換える

# 必勝の通貨ペア戦略

相場状況で通貨ペアを選択

いつも同じ通貨ペアでは儲けが限定的

- その時の主役の通貨を見つける
- その中で最もパフォーマンスのよい(儲かる)通貨ペアを選ぶ
- 買われ過ぎや売られ過ぎの通貨
- ポジションの偏りを狙う
- その時のテーマに沿った通貨
- テクニカル分析によるサイン
- アジアと欧米市場の動く通貨ペアは異なる

# デイトレ講座

## 取引前のルーティン

- 短期中期長期チャート(各通貨ペア)をチェック
- ニュース(指標発表や要人発言、イベントなど)と5分足チャート
- 市場のセンチメントをみる
- 市場のポジションの偏りをみる
- プロのコメントに目を通す
- テクニカル分析でサポート&レジスタンスを前もって想定

# FXで勝てる人の心理

## ★損切が先につくのは何故

- 利食いのチャンスを逸し、ロスカットが先行
- ロスカットレベルは**ばれて**いる・・・つけてから戻す
- 大衆心理が市場を動かす（買いたいときは売りたいとき＝利食いと損切はほぼ一緒）

## ★損切対策

ポジションは無理せず少なめに

逆張りはタイトストップ 順張りは遠く

自分ではなく大衆心理を読む（友人のポジションなどを参考）

最初からないと思え初期投資

儲かったお金をすぐにモノと比較しない

ポジションを持ったら2割は最後に減っても利食いを我慢する

運を呼び込む

# デイトレ講座

## 資金管理

- 自分のポジションサイズを決める  
無理に大きなポジションを持たない
- 損切レベルを決める  
自動ロスカットや、自分の懐の具合で損切レベルは決めない
- 資金は無くなってもよいと最初からあきらめる額で始める

### <リスク開示>

このセミナーは、情報提供を目的としており、FX取引の勧誘を目的としたものではありません。また、実際の市場動向とは異なる可能性があり、断定的判断を提供するものでもありません。当該セミナーの内容を予告なく変更する場合があります。

当該セミナーの内容および資料のご利用によりお客様に損失が生じた場合であっても、当社および当該セミナーの講師(所属会社を含む。)は一切の責任を負いません。お取引につきましては、お客様ご自身の判断と責任において行っていただきますようお願い申し上げます。

なお、セミナーに関する著作権は、当社および作成者に属します。お客様の私的使用目的以外での使用、他人への譲渡や販売または再配信等を行うことはできません。

### <注意喚起>

店頭外国為替証拠金取引は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生の可能性があります。さらに、レバレッジ効果(想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み)や為替レートの変動等によって注文(ロスカット注文を含む)が約定しない場合等、元本を上回る損失発生の可能性があります。特に、マイナー通貨(流動性の低い通貨)の取引をされる場合、元本以上の損失発生の可能性が高くなります。加えて、スワップポイント(通貨間の金利差調整額)においては通貨ペアやポジションの状態(売りまたは買い)によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。

当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社(相対取引)となっており、取引所取引とは異なりますので、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号:ヒロセ通商株式会社

業務内容:第一種金融商品取引業

登録番号:近畿財務局長(金商)第41号

加入協会:金融先物取引業協会会員番号1562